

国立病院機構熊本医療センター

くまびょうNEWS



熊本県医師会慶祝者式典にて福田稠熊本県医師会長からの表彰

【特集】

宮崎久義 名誉院長が叙勲の栄に

- VOICE
- 医学シリーズ 歯科口腔外科
- くまびょう TOPICS
- 研修医レポート
- 研修日程表
- 外来担当医名簿

患者さまをお待たせしないためにご紹介は、
外来紹介予約センターをご利用ください。



熊本医療センター
地域医療連携室室長
菊川 浩明



096-353-6565
096-353-6566

受付 平日 8:30 ~ 17:00

国立病院機構熊本医療センター 外来紹介予約センター

FAX 096-353-6563

独立行政法人国立病院機構
熊本医療センター
National Hospital Organization Kumamoto Medical Center



熊本医療センター 検索 ホームページ QR コード



宮崎久義 名誉院長が 叙勲の栄に



さる令和2年11月3日に、当院の名誉院長でいらっしゃいます、宮崎久義先生が“瑞宝中綬章”の栄に浴されましたので、ご報告させていただきます。

先生は、昭和45年に熊本大学医学部を御卒業後、同大麻酔科に入局され、昭和53年からは医局長を担当されました。昭和55年より富山医科薬科大学助教授に就任され、昭和57年10月より当院（国立熊本病院）の麻酔科医長として戻られ、その後副院長を経て平成4年より院長となりました。国立時代を12年間、国立病院機構時代を4年間の合計16年の長きにわたり当院を牽引され、国立病院機構では九州ブロック担当理事を、全国院長協議会では会長の要職もお務めになりました。

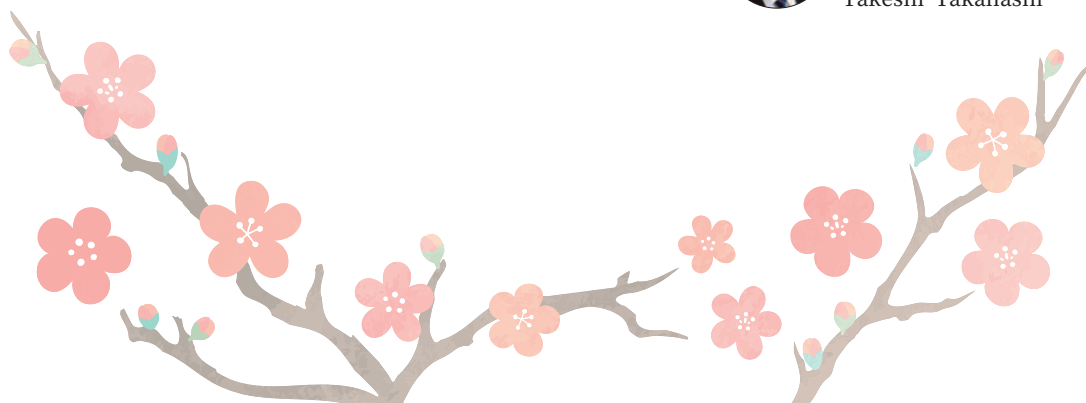
先生が院長になられた平成4年頃は、国立病院の統廃合が進められており、当院の存続は宮崎院長の双肩にゆだねられていました。国立病院という、多くの制約と少ない予算と人員という縛りの中で、先生は素晴らしいリーダーシップを執られ、全国トップの病院にまで引き上げられました。その間には、開放型病院や地域医療支援病院など、国立病院で初めての取り組みを数多く成功させ、新病院の建築を具現化されました。

現在78歳になりましたが、おびやま在宅クリニック院長を務められながら、日本医療マネジメント学会理事長、熊本在宅ドクターネット理事長と、精力的にご活躍されています。私ども職員にとりまして、誠に嬉しく励みになるニュースでございました。

先生の今後のご健勝と、ますますのご活躍を心より祈念申し上げます。



国立病院機構熊本医療センター
院長
高橋 毅
Takeshi Takahashi



VOICE

登録医の声

医療法人藤風会
くどう皮ふ科医院

くどう ひでお
院長 工藤 英郎



◆貴院のアピールをお願いします

1994年7月に上熊本に開院し、ちょうど26年間診療を続けた父からバトンを託され、2020年7月に私が院長に就任しました。当院は皮膚科の保険診療を主とし、皮膚良性腫瘍の手術やレーザー治療、巻き爪の矯正治療に積極的に取り組んでおります。患者さまからの要望の多い美容皮膚科や予防医療（ワクチン外来やスキンケアの啓発活動）についても充実させていく予定です。

働き方改革のため診療時間や院内のシステムを見直し、残業ゼロ、年休完全消化を目指しております。職員の資格取得支援や院内研修会を頻繁に開催し、メリハリのある働き方と組織全体のスキルアップをはかっております。

◆先生の趣味・お勧めスポットを教えてください

趣味は旅行です。とりわけ下調べをするのが好きで、その土地の名物や歴史についてとことん勉強してから向かいます。趣味が高じて今年是全国通訳案内士という国家資格にも挑戦しましたが、マイクロツーリズムをして熊本の魅力を再発見することができました。最近土曜日の診療終わりに家族で植木や山鹿の日帰り温泉に出かけることが多いです。



◆当院へのご要望をお聞かせ下さい

いつも重症の患者さまを受け入れてくださり、誠にありがとうございます。貴院のような基幹病院の近くで診療できることは大変ありがたく、非常に心強く感じております。皮膚科の牧野部長の緻密な診療情報提供書からはいつも勉強させていただいております。形成外科の大島部長には診療所ではリスクがある手術症例をお引き受けいただいております。また、急な依頼にもいつも快く応じてくださる救急外来の先生方に心より感謝申し上げます。引き続き宜しくお願い申し上げます。

【診療科目】

皮膚科・形成外科・アレルギー科・美容皮膚科

【診療受付時間】

月・火・木・金・土 8:00～12:00

月・火・木・金 14:00～17:00

【休診日】

水曜・日曜・祝日

【住所】

〒860-0079 熊本市西区上熊本 3-22-21

【TEL】

096-324-7011

【FAX】

096-324-7018

【ホームページ】

<https://www.kudohifu.com>



最近のトピックス

「口腔機能低下症」とは？

国立病院機構熊本医療センター
歯科口腔外科医師

なかお みふみ
中尾 美文



最近「かつ舌が悪くなった」「食事中にせき込むようになった」「食べこぼしが増えてきた」等の症状はありませんか？これらの症状は、加齢による衰えではなく“口腔の機能が低下した状態”と考えられます。この状態を放置し、適切な治療を行わないと、全身の健康を損なうことにつながるため、簡単に見過ごしてはいけません。

口腔の機能が低下する原因は、歯の喪失や口腔周囲の筋肉萎縮による筋力の低下です。虫歯や歯周病等により歯を失うと、柔らかい食べ物を好むようになり、口腔周囲の筋肉を使わなくなります。そうすると、食べ物を噛む力が弱くなり、硬い食べ物が食べにくくなります。また、舌の力が弱まると、かつ舌が悪くなったり、食べ物を上手に喉まで送り込むことができず、食事中にせき込むことが増えてたりします。更に、口唇や頬の力が弱くなると、食べこぼしが増え、食べ物が口の中に溜まりやすくなります。

これらの口腔の症状は歯科医院にて表1の検査を行い、「口腔機能低下症」と診断される可能性があります。口腔機能低下症が進行すると、食べ物を口から摂ることが難しくなり、食欲低下や低栄養状態につながり、全身の筋肉が萎縮したり、骨粗しょう症や誤嚥性肺炎等の疾患を併発したりして、最終的に寝たきり状態に陥る可能性があります。

表1

- | | |
|---------------|--------------|
| ① 口の衛生状態の不良 | ⑤ 舌の筋力低下 |
| ② 口腔乾燥 | ⑥ 咀嚼機能低下 |
| ③ 咬合力の低下 | ⑦ 飲み込みの機能の低下 |
| ④ 舌や唇の運動機能の低下 | |

このような状態にならないよう、口腔の機能低下を予防し、早期に治療することが重要です。予防法としては、まず歯を失わないようにしなければいけません。毎日きちんと口腔清掃を行い、定期的に歯科医院で虫歯や歯周病のチェックをしてもらいましょう。歯を失っても、入れ歯等を装着してきちんと噛めるようにしておくことが大切です。また、日頃からたくさん会話をしてよく口腔を動かし、栄養バランスが整った噛み応えのある食べ物をしっかり噛んで、口腔周囲の筋肉を鍛えるようにしてください。いずれにしても早期治療により症状を悪化させないことが肝要です。

口腔は身体の一部であり「食べる」「話す」「笑う」等、生命の維持や表情をつくる器官としてQOL（生活の質）に関わる大切な役割を担っています。今後の人生をいかに充実させ楽しく過ごすかということは、口腔の機能をどれだけ維持できるかにかかっているといっても過言ではありません。「8020 運動」という言葉がありますが、これからは歯の数だけではなく、口腔の機能をしっかりと維持・向上させ、健康寿命を延ばしていきましょう。





修了式



人工呼吸療法の演習



陰圧閉鎖療法の実践

特定行為研修第2期生の修了式を終えて

看護師特定行為研修担当
よしおか かおる
吉岡 薫



令和2年12月25日に、リニューアルされた7ヶ月間を乗り越えた8名に「修了証書」が授与されました。管理委員会でもいただいた的確なご質問や貴重なご意見が、より良い研修環境の整備につながり今日を迎えたと感謝しております。

今回は、式にご出席いただいた皆様のおことばと研修生への聞き取りなどから、研修の意義をお伝えできればと思います。

まず、修了生から、「勉強は楽しい」「思ったほど敷居は高くなかった」「乗り越えられる壁だった」「医師の視線がわかり、看護にもプラスになる」「多くの看護師に研修を受けて欲しい」という声が聴かれました。

次に、ほとんどが自施設第一号となる修了生に対し、「開拓の道すじをつくる役割」は重いが、「後輩が続き、いずれは一大勢力となって医療に貢献することに大きな期待がある」と高橋院長、日高副院長よりエールが送られました。

さらに、熊本県看護協会の本会長より「社会から必要とされる人材」であり、熊本県医療政策課の三牧課長からは「これからの医療に欠かせない領域」と称され、修了生が地域医療の充実に貢献するうえで強く求められる存在であることを再認識いたしました。

このような鼓舞激励のなか、泉看護部長より「行為に至るまでに医師とディスカッションできるようになったアセスメント能力こそ、現場に根づかせてほしい」と呼びかけがあり、「自分のレベルに合った実践」を心がけるよう訓示されました。

今年度から個別研修に変わったことに加え、皆でお茶を囲むこともできず、人間関係のぎこちなさがグループワークに影響したとの意見もありました。少なからず、感染拡大の影響はありましたが、計画通りに研修を終えられたことに安堵しています。

担当者として、特定行為研修にどれだけの期待があるかを痛感し、履修環境を整備してきました。何より研修生自身の目的意識の高さと積極性が、指導医の熱心でいねいな指導と相乗効果をもたらし、円滑な修得に結びついたと感じています。

指定研修機関の担当者として、修了生の地域への貢献を祈念いたします。

研修生より

医療安全管理室 副看護師長
皮膚・排泄ケア認定看護師
たぶちひろし
田淵 宏



約7か月間の看護師特定行為研修を修了しました。仕事と研修の両立に不安がありましたが、いつでもeラーニングで理解するまで復習できたことで納得して課題に取り組むことができました。また、必修である臨床推論などの共通科目は自身の10数年の臨床経験を振り返りながら学習でき、学生時代以上に学びを深め、実践能力のスキルアップに繋がったと確信しています。私は現在、皮膚・排泄ケア認定看護師として活動しており、今後は履修した「創傷管理関連」と「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」の実践を行い、看護師として医学的視点を持ち、医療に携わっていきたいと思います。

ICU 看護師
はしもと まりえ
橋本 麻里衣



令和2年12月25日に、看護師特定行為研修修了式を迎えることができました。滞りなく研修を修了できたのは、指導して下さった先生方や病棟スタッフ、ご協力いただいたすべての皆様のおかげです。深く感謝申し上げます。

私は今回、救急パッケージを修了しました。特定行為は、動脈穿刺等の処置をイメージする方が多い傾向にありますが、研修を通して、行為を実践する以前の臨床推論が大切であり、その能力を高めることが看護の発展には重要であることを学びました。

今後は、研修で培ったことをスタッフへ伝達し、当院の医療の質向上に貢献したいと思っています。今後とも、ご指導やご支援をよろしくお願い致します。

研修医レポート

臨床研修医

馬淵 大輝
まぶち ひろき



こんにちは。研修医1年目の馬淵大輝と申します。宮崎大学医学部を卒業し、地元熊本で研修させていただいております。

私は脳神経内科から研修をスタートしました。カルテの使い方から手取り足取り教えていただきました。症例が少ないときには指導医以外の先生からも声をかけていただき、脳梗塞をはじめとする多くの神経疾患を経験させていただきました。

救急科では救急車で来院した患者さまのファーストタッチを任せていただきました。目の前の患者さまに起こっていることに対応しながら鑑別を考え問診や診察をするのは難し

く、また面白くもありました。

産婦人科では初日に「主治医は先生です」と言われ、さらに身の引き締まる思いで日々の診察に臨みました。ふと疑問に思ったことやつたないアセスメントにも快く相談にのっていただき、充実した研修を送ることができました。

小児科では自分の症状を上手に伝えられない子どもの問診・診察をはじめ、子どもの理解度に応じた言葉選び、親との良好な関係を築く重要性など、大人の診察以上に気を遣うことが多くあることを学びました。

精神科では不眠、せん妄など、他科でもよく遭遇する病態に用いる薬剤について学ばせていただきました。

消化器内科では毎日エコーをあてさせていただき、研修を始めた時より詳細に観察できるようになりました。私があてることで、患者さまにも上級医の先生にも余計に時間をとらせてしまいましたが、みなさんに快く対応していただき、楽しく学ぶことができました。

さて、10月22日にマッチングの結果が発表され、次年度に当院で研修する研修医が決まりました。後輩に自分が学んだことを伝え、そして一緒に成長していけるよう、有意義な研修をしていけたらと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

臨床研修医

上村 将太
うえむら しょうた



こんにちは。研修医1年目の上村将太と申します。長崎大学医学部を卒業し、4月から熊本医療センターで初期臨床研修をさせていただいております。

私はまず外科から研修をスタートし、消化器内科、血液内科、救急科、小児科、精神科と回らせていただいております。働き始めてから半年以上経ちましたが、生活リズムを整えることに精一杯で、未だわからないことだらけであり、日々精進していかなければならないと感じております。指導医をはじめ、様々な科で先生方やスタッフの皆様到手取り足取り教えていただき、大変充実した研修生活を送らせていただ

いていることに感謝の念しかありません。先月までは小児科で研修させていただきました。小児科では、初診時診察や採血など、自分の頭のなかで鑑別すべき疾患を考えながら問診し、検査をオーダーするといった機会を与えていただき、そのあと先生方の外来に陪席させていただくことで、すぐにフィードバックすることができ大変勉強になりました。

現在は精神科で研修させていただいておりますが、精神科のある総合病院は少ないため、将来どんな科に進むことになっても、せん妄や不穏・不眠などの対応が自分でもある程度できるように勉強していきたいと考えています。特に他科からの病棟コンサルトでは、先生方とともに診察させていただき、患者さま一人ひとりに対してどのような視点をもたなければならないのかを学ばせていただいております。

これからも様々な科で研修していく中で、多くのご迷惑をおかけすると思いますが、お役に立てるよう精進してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

基本理念

最新の知識・医療技術と礼節をもって、
良質で安全な医療を目指します。

運営方針

1. 良質で安全な医療の提供
2. 政策医療の推進
3. 医療連携と救急医療の推進
4. 教育・研修・臨床研究の推進
5. 国際医療協力の推進
6. 健全経営

患者様の権利

1. 良質かつ適切な医療を公平にうける権利があります
2. ご自身の医療について理解しやすい言葉と方法で十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 病院から説明と情報を得た上で、自らの意志で治療を受け、あるいは選択し、拒否する権利があります
4. 自分の診療記録の開示を求める権利があります
5. セカンド・オピニオンを求める権利があります
6. 個人としての人格の尊重とプライバシーの保護を受ける権利があります

2021
2月

研修日程表

研修日程表への問い合わせはこちら
 国立病院機構熊本医療センター
 地域医療研修センター（096）353-3515（直通）

研修センター
 QRコード▶



※二の丸モーニングセミナーにつきまして、詳細はホームページ（<https://kumamoto.hosp.go.jp>）をご参照ください。

2月	研修センターホール	研 修 室
1日（月）		
2日（火）		
3日（水）		
4日（木）	8：15～8：45 二の丸モーニングセミナー	
5日（金）		
6日（土）		
7日（日）		
8日（月）		
9日（火）		
10日（水）		
11日（木）		
12日（金）		
13日（土）		
14日（日）		
15日（月）		
16日（火）		19：00～21：00 小児科火曜会【Web配信あり】（研修室1）
17日（水）		
18日（木）	8：15～8：45 二の丸モーニングセミナー	
19日（金）		
20日（土）		
21日（日）		
22日（月）		
23日（火）		
24日（水）		
25日（木）	8：15～8：45 二の丸モーニングセミナー	
26日（金）		
27日（土）		
28日（日）		

◎二の丸モーニングセミナーにつきまして、詳細はホームページ（<https://kumamoto.hosp.go.jp>）をご参照ください。

◎Web配信をご希望の方はこちらまでメールでお問合せください⇒ mng.kumamoto@deluxe.ocn.ne.jp

※COVID-19の拡大状況により予定が変更になる場合もございます。

最新の情報につきましては、ホームページでご確認をお願い致します。

放射線治療（外照射）の制限についてのお知らせ

令和3年4月19日より外照射放射線治療装置（リニアック）の撤去・更新作業が始まる予定です。

そのため2月下旬から放射線治療患者さまの制限をせざるを得なく、4月19日以降は全ての外照射がストップいたします。放射線治療患者さまをご紹介いただいている連携各施設には多大なるご迷惑をおかけすることになります。申し訳ございません。ご協力の程宜しくお願いいたします。

10月初旬からTrue Beamという最高峰のリニアックでの稼働を予定しております。これまで以上の精度管理を行い、安心安全かつ高精度の放射線治療を目指します。

今後とも患者さまのご紹介ならびにご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

令和3年2月

放射線治療科部長
 とみたか えつし
 富高 悦司



患者さまをお待たせしないために

ご紹介は、外来紹介予約センター

受付 平日 8:30 ~ 17:00

をどうぞご利用ください。

096-353-6565

096-353-6566

FAX
096-353-6563



国立病院機構
熊本医療センター
地域医療連携室室長
菊川 浩明

診療科		月	火	水	木	金	
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 吉村 文孝 國友 耕太郎	
	血液	河北 敏郎 平野 太一	原田 奈穂子 三井 土和	榮 達智 井上 佳子	日高 道弘 河北 敏郎	原田 奈穂子 窪田 晃	
	糖尿病・内分泌	西川 武志(午前新患) 西田 周平(午前再診)	西田 周平(午前新患) 西川 武志(午前再診)	西川 武志(午前新患) 橋本 章子(午前再診)	木下 博之(午前新患) 小林 由佳(午前再診)	橋本 章子(午前新患) 木下 博之(午前再診)	
	呼吸器センター	名村 亮 原 英記(院内コンサルト)	小野 宏 熊大医師(院内コンサルト)	小野 宏 (午前紹介/院内コンサルト)原 英記	名村 亮 原 英記(院内コンサルト)	小野 宏 原 英記(院内コンサルト)	
	感染症内科		小野 宏	小野 宏		小野 宏	
	腎センター (腎臓内科)	梶原 健吾	伊達 亮佑	中村 朋文	松永 英士	富田 正郎	
	腫瘍内科	境 健爾 三井 土和	境 健爾 榮 達智	境 健爾 磯部 博隆	境 健爾 三井 土和	境 健爾 榮 達智	
消化器病センター (消化器内科)	診 察	石井 将太郎 松山 太一 上野 茂紀	杉 和洋 中田 成紀 東 哲生	杉 和洋 石井 将太郎 志茂田 美紀	杉 和洋 松山 太一 東 哲生	上野 茂紀 中田 成紀 馬見塚 大悟	
	内視鏡	午前	中田 志茂田 (東)	松山 馬見塚	松山 上野	中田 馬見塚 志茂田	石井 東 (志茂田)
		午後	東 志茂田 馬見塚 (中田)	石井 松山 志茂田 馬見塚	中田 東 上野 (松山)	中田 上野 馬見塚 (石井)	石井 松山 志茂田
腹部超音波	杉 東 馬見塚	石井 上野 志茂田	中田 東 馬見塚	石井 上野 (志茂田)	杉 松山 志茂田		
心臓血管センター (循環器内科)	診 察	藤本 和輝 白尾 友宏 日下 木村(新患)	田山 信至 大塚 康弘(隔週新患) 野津原 淳(隔週新患)	日下 裕章 松原 純一(新患)	大塚 康弘 野津原 淳 藤本 和輝(新患)	松原 純一 木村 優一 田山 信至(新患)	
	(心臓血管外科)	手術日	岡本 実	岡本 実 田中 睦郎	手術日	岡本 実	
精神・神経科	初めの方	山下 建昭	神野 哲平	担当医	大湖 一太	山下 建昭	
	2回目からの方	担当医	山下 建昭		山下 建昭	橋本 聡	
小児科	診察	水上 智之 吉田 敬伸	岡田 拓巳	水上 智之 岡田 拓巳	水上 智之	岡田 拓巳 吉田 敬伸	
	免疫	水上 智之		水上 智之			
	アレルギー		緒方 美佳		緒方 美佳 平井 奈美	平井 奈美	
外科	小澄 敬祐	水元 孝郎 井上 光弘	坂本 悠樹	宮成 信友 井上 光弘	久保田 竜生		
脳神経センター (脳神経外科)		大塚 忠弘 中川 隆志	手術日	大塚 忠弘 武末 吉広	中川 隆志	大塚 忠弘 宮崎 愛里	
	(脳神経内科)	幸崎 弥之助	小阪 崇幸	天野 朋子 津田 幸元	幸崎 弥之助 小阪 崇幸	天野 朋子 津田 幸元	
整形外科	午前	福元 哲也 福田 和昭 平井 拳博	手術日	福元 哲也 前田 智 福田 和昭	手術日	前田 智 中馬 東彦	
	午後	福元 哲也 福田 和昭 平井 拳博		前田 智 満瀬 葉介		中馬 東彦 宮崎 誠大	
泌尿器科	前田 喜寛 鮫島 智洋	菊川 浩明 矢野 大輔 近浦 慶太	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 銘刈 晋吾 山中 達郎	菊川 浩明 矢野 大輔		
産婦人科	高木 みか	西村 弘 山本 文子	山本 文子	高木 みか 山本 直	西村 弘 山本 直		
感覚器センター (眼科)	榮木 大輔 木山 優 中西 美穂	(手術日)	榮木 大輔 木山 優 中西 美穂	(手術日)	榮木 大輔 木山 優 中西 美穂		
感覚器センター (耳鼻咽喉科)	手術日	上村 尚樹 竹本 梨紗	手術日	担当医	上村 尚樹 竹本 梨紗		
感覚器センター (皮膚科)	初診(紹介あり)	城野 剛充	牧野 公治	小林 温子	西 葉月	島田 秀一	
	再診 (初診 無紹介)	城野 剛充 小林 温子	西 葉月 牧野 公治	島田 秀一 小林 温子	城野 剛充 西 葉月	牧野 公治 島田 秀一	
形成外科	(午後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 東野 哲志 前山 徹	(午後) 担当医 (紹介のみ)	手術日	(午後) 大島 秀男 東野 哲志 (自費診療) 前山 徹	(午後) 大島 秀男 東野 哲志 前山 徹		
放射線科	治療(予約制)	富高 悦司、松本 忠士					
	画像診断	吉松 俊治、浅尾 千秋、伊藤 加奈子、根岸 孝典、柏木 寧、幸村 紘子					
麻酔科	宮崎 直樹 (術前診察/麻酔相談)		(午前のみ) 田中 健一 (麻酔相談)		(午前のみ) 森永 真矢 (麻酔相談)		
緩和ケア外来	磯部 博隆	榮 達智	磯部 博隆	磯部 博隆	磯部 博隆		
歯科 口腔外科		中島 健、谷口 広祐、早川 真奈、中尾 美文					
		中川 文雄		中川 文雄	中川 文雄		
救命救急センター	國友 耕太郎	原田 正公、北田 真己、櫻井 聖大、渋沢 崇行、清水 千華子 山田 周、橋本 聡、深水 浩之、松尾 悠史					
看護外来	ストーマ			木村 文彦		宮内 大介	
	がん看護	専門看護師(午前)	認定看護師	認定看護師	専門看護師	認定看護師	
	移植後フォローアップ	専門看護師 他	専門看護師	専門看護師	専門看護師	専門看護師	
薬剤師外来	がん化学療法	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師		

(注)担当医は都合により変更することがあります。手術日はお待たせする場合がございますので、御了承ください。 R3/2/1

令和3年2月外来担当医名簿

国立病院機構熊本医療センター

